

# 2018年度事業報告書

(2018年4月1日～2019年3月31日)

(敬称略)

## 第1 事業の状況

### 1 「公益目的事業」(公1)の実施

#### (1) 鑑賞会事業—芸術文化に関する鑑賞会の開催 (定款第4条第1項)

事業収入なし

鑑賞会事業支出(予算) 1,675,000円

鑑賞会事業支出(決算) 1,365,363円

#### A 「音楽鑑賞会」の開催

- ① 北海道銀行本店ロビーにおいて、北海道を代表する芸術家の作品鑑賞会シリーズとしてコンサートを1回開催した。(主催)

#### 【道銀文化財団 ARTIST BANK 2018 北海道銀行本店ロビーコンサート】

企画名：札幌交響楽団コンサートマスター 大平まゆみ ヴァイオリンコンサート

日時：2018年10月25日(木) / 18:00 開演

会場：北海道銀行本店営業部1階ロビー

出演：大平まゆみ(ヴァイオリン)

入場数：370名

入場料：無料

内容：当年度より新規事業として、北海道の音楽界を牽引してきた音楽家を招いてのコンサートを開催した。その第1回目は北海道を代表する演奏家で札幌交響楽団コンサートマスターの大平まゆみ氏に出演いただいた。

大平氏による演奏は、王道ともいえるべき無伴奏ソナタから童謡や唱歌まで、多彩なプログラムと鑑賞者の想いに寄り添う演出により、会場全体に一体感のある感動的なコンサートとなった。

- ② 北海道立旭川美術館において、北海道ゆかりの新鋭演奏家によるコンサートを1回開催した。(主催)

#### 【Art Ensemble#8 ~Concert~ 北海道立旭川美術館コンサート】

企画名：～3本のフルートで奏でる音の花束～

日時：2018年11月17日(土) / 14:00 開演

会場：北海道立旭川美術館1Fロビー

出演：江口奈々絵、川口莉奈、濱川まどか(いずれもフルート)

選考：上川管内出身もしくは在住の新鋭演奏家を公募により選考

入場数：163名

入場料：無料

内容：これまで北海道で活躍する若手演奏家に演奏機会を提供するため、北海道立近代美術館を会場に演奏会を開催してきたが、当年度の新規事業として地方の道立美術館での演奏会を開催した。その第1回目は北海道立旭川美術館を会場に地元で活動する若手演奏家を招いての演奏会を開催した。

当日は木をテーマとした展示にあわせたプログラムを構成し、フルートトリオという珍しい楽器編成でフレッシュな演奏を披露した。地元の若手演奏家の出演に会場は暖かい雰囲気の中、鑑賞者、出演者双方にとっても充実した演奏会となった。終了後は展覧会への入場にもつながった。

- ③ 北海道立近代美術館において、北海道ゆかりの新鋭演奏家によるコンサートを2回開催した。  
(主催)

### 【Art Ensemble#9～Concert～ 北海道立近代美術館コンサート】

- (あ) 企画名：万華鏡～色彩豊かなフランス音楽～  
日 時：2018年12月15日(土) / 11:00 開演  
出 演：按田佳央理(フルート)、福井遥香(クラリネット)、大塚茜(ピアノ)  
入場数：245名
- (い) 企画名：My Favorite Things ～私のお気に入り～  
日 時：2019年1月12日(土) / 12:00 開演  
出 演：五十嵐麻実(ソプラノ)、近野剛(ピアノ)  
入場数：260名
- (共通) 選 考：北海道在住の新鋭演奏家を公募により選考  
会 場：北海道立近代美術館 1F ホール  
内 容：会場、客層合わせて、クラシック曲を中心に多彩なプログラムで構成され、若手演奏家らしいフレッシュな演奏を披露した。演奏家、鑑賞者共に充実した演奏会だった。  
入場料：無料

- ④ しりべしミュージアムロードに加盟する後志地区5美術館ロビー等において、北海道ゆかりの新鋭演奏家によるコンサートを計5回開催した。(共催/実行委員会)

### 【しりべしミュージアムロード・コンサート2018】

- 企画名：VirtuRose 華麗なるヴァイオリンとチェロの世界  
主 催：しりべしミュージアムロード・コンサート実行委員会  
(当財団・5美術館との共催)  
日 時：2018年9月1日(土)・2日(日)  
会 場：一般財団法人荒井記念美術館(岩内町)  
有島記念館(ニセコ町)  
西村計雄記念美術館(共和町)  
木田金次郎美術館(岩内町)  
小川原脩記念美術館(倶知安町)  
出 演：能登谷安紀子(ヴァイオリン)、中島杏子(チェロ)  
選 考：北海道在住の新鋭演奏家を公募により選考  
入場数：329名(5館合計)  
入場料：無料または要観覧料  
内 容：各館の趣あるロビーやホールにおいて地方公演やデュオの経験豊富な若手演奏家2名が芸術性の高い演奏を披露した。クラシック曲やオリジナルを盛り込んだ充実した内容のプログラムに、地域住民や旅行者など多くの方々が後志の自然と美術作品の中に豊かな演奏を楽しんだ。

## B 「美術鑑賞会」の開催

- ① 北海道銀行本店ロビーにおいて、北海道を代表する芸術家の作品鑑賞会シリーズとして美術展を1回開催した。(主催)

### 【道銀文化財団 ARTIST BANK 2018 北海道銀行本店ロビー展】

企画名：一工作少年のイメージから— 阿部典英<Ten-ei ABE>展

会期：2018年8月1日(水)～10月5日(金) ※平日9:00～15:00

会場：北海道銀行本店営業部1階ロビー

出展者：阿部典英(美術家)

入場料：無料

内容：音楽と同じく当年度より新規事業として、北海道の美術界を牽引してきた美術家によるロビー展を開催した。その第1回目は北海道を代表する美術家の阿部典英氏の作品展となった。

札幌市中心部の銀行ロビーという立地条件の良さと、昭和の北海道の美術界を代表するに作家の手による彫刻に囲まれた芸術性豊かな空間を活かし、無料で開催することにより多くの鑑賞者に気軽に美術展に足を運んでいただいた。

国内外での美術展でも活躍する阿部氏の作品をインスタレーションという形で展示し、直接作品に触れたり、写真撮影するなど、新たな美術の楽しみ方を知り、感動を共有する美術展となった。

- ② 「らいらっく・ぎやらりい」において、北海道ゆかりの美術家による美術展を1回開催した。(主催)

### 【道銀文化財団企画展 ■CUBE■2018】

企画名：Re born ～愛のかたち～ Michiyo Ito

会期：2018年12月26日(水)～2019年1月13日(日) /年末年始を除く8:00～19:00

会場：「らいらっく・ぎやらりい」(北海道銀行本店ビル1階)

出展者：伊藤三千代(石彫・インスタレーション作家)

入場料：無料

内容：美術の当年度新規事業として、立体、インスタレーション作家により、ギャラリーを一つの展示ケースに見立てた作品展を開催した。その第1回目として石彫・インスタレーション作家の伊藤三千代氏に出展いただいた。

札幌市中心部のギャラリーという立地条件の良さと、ガラス面の大きなギャラリーの特徴を活かし、施錠したガラスの外からインスタレーション作品を鑑賞する美術展となった。

鑑賞目的以外の来訪者にも、往来の度に目にする作品展示に足を留め鑑賞する光景が見られ、多くの道民がより身近に新しい美術鑑賞の楽しみ方を知る機会となった。美術家には、新たな作品展示を創造する貴重な機会となった。

- ③ 北海道銀行本・支店ロビーにおいて、北海道で美術を学ぶ学生や高校美術部生の作品展を  
通年で開催した。(北海道銀行本支店との共催)

#### 【北海道銀行本店ロビー展】

会 期：2018年4月～11月 / 平日 9:00～15:00

会 場：北海道銀行本店営業部1階ロビー

出展校：札幌大谷大学、札幌武蔵野美術学院、星槎道都大学、北翔大学、北海道教育大学  
岩見沢校

入場料：無料

内 容：公募展受賞作品など各校の選抜作品を、公共の場ともいうべき銀行ロビーで展示  
し、より身近に道民が美術鑑賞を楽しむことができた。道内で美術を学ぶ学生た  
ちの創作活動への励みとなる発表の機会を提供した。

#### 【北海道銀行本店ロビー展】

企画名：現在を見つめる眼 Vol.12 ～全国にはばたく北海道の高校生たち

会 期：2019年1月～3月 / 平日 9:00～15:00

会 場：北海道銀行本店営業部1階ロビー

出展校：2019年度高文連全国高等学校総合文化祭(総文祭)に推薦された道内高等学校美  
術部10校

入場料：無料

内 容：2019年度総文祭美術工芸部門に推薦された平面作品10点を展示し、高校生作品  
の高い芸術性は多くの道民に感動を与えた。併せて、高校美術部生の創作活動へ  
の励みとなる発表の機会を提供した。

#### 【北海道銀行支店ロビー展】

会 期：通年 / 平日 9:00～15:00

会 場：北海道銀行宮の森パーソナル支店、屯田パーソナル支店、旭ヶ丘支店、中央支店  
(以上札幌市)、大麻支店(江別市)、岩内支店(岩内町)

出展校：札幌西高等学校、札幌北陵高等学校、市立札幌旭丘高等学校、札幌啓成高等学校、  
大麻高等学校、江別高等学校、岩内高等学校

入場料：無料

内 容：各校美術部生の作品1～2点ずつを概ね1か月ごとに作品を入れ替えながら展示  
し、多くの地域住民が地元の高校生の作品を鑑賞した。今年度から新たに岩内支  
店ロビーで岩内高校美術部の作品展を開始した。高校美術部生の創作活動への励  
みとなる発表の機会を提供した。

(2) 助成事業—その他この法人の目的を達成するために必要な事業  
(定款第4条第4項)

	事業収入なし
助成事業支出(予算)	1,930,000円
助成事業支出(決算)	1,916,193円
*うち助成金	1,840,000円

北海道を拠点に活動する芸術家や芸術文化団体を対象に、その優れた芸術創作活動を支援するために「道銀芸術文化助成金」を交付した。

- ① 2018年度事業分は、助成対象先32件に助成金を交付した。
- ② 2019年度事業分の公募及び選考を行い、対象事業を2018年度第4回理事会で決定した。  
公 募：2018年10月10日～12月25日（募集要項は別添の通り）  
選考委員会：2019年1月29日（火）北海道銀行本店ビルにて開催  
前川公美夫（選考委員長）、八木幸三、  
國松明日香（選考副委員長）、柴勤（以上4名）  
応募総数：50件（音楽部門35件、美術部門15件）  
選考の結果：候補者32件（音楽部門22件、美術部門10件）を選出し、決定した。

(3) 奨励事業—芸術文化に関する優れた活動を行うものに対する顕彰  
(定款第4条第2項)

	事業収入なし
奨励事業支出(予算)	1,180,000円
奨励事業支出(決算)	1,144,271円
*うち賞金	1,000,000円

優れた芸術文化活動により将来を嘱望され、北海道の芸術文化の進展に貢献する芸術家又は芸術団体に対して「道銀芸術文化奨励賞」を贈呈し、賞金を授与した。

**【2018年度 第28回道銀芸術文化奨励賞 選考委員会】**

開催日：2018年10月23日（火）

会 場：北海道銀行本店ビルにて開催

出 席：前川公美夫（選考委員長）、國松明日香（選考副委員長）、三浦洋、八木幸三、苫名真、  
岩崎直人

**【2018年度 第28回道銀芸術文化奨励賞 贈呈式】**

開催日：2019年2月22日（金）

会 場：北海道銀行本店ビルにて開催

受賞者：音楽部門 杓野勢津子（マリンバ）

美術部門 富田美穂（木版画・絵画）

1名につき表彰楯と賞金50万円を授与した。

その他：音楽部門受賞者は2019年5月22日開催の「第33回道銀ライラックコンサート」にて札幌交響楽団と共演した。

美術部門受賞者はギャラリー事業として当財団「らいらっく・ぎやらりい」にて受賞記念展を開催した。（後記参照）

(4) ギャラリー事業—芸術文化に関する創作発表と鑑賞機会提供のための施設の管理運営  
(定款第4条第3項)

ギャラリー事業収入(予算)	840,000円
ギャラリー事業収入(決算)	941,000円
ギャラリー事業支出(予算)	290,000円
ギャラリー事業支出(決算)	287,812円

北海道銀行から施設の無償貸与を受け、北海道銀行本店ビル1階の『らいらっく・ぎゃらりい』を運営した。

- ① 一般利用者からの予約を先着にて受付け、45週の個展、グループ展等へ貸出した。
- ② 道銀芸術文化奨励賞受賞を記念して、主催により企画展を開催した。

企画名：第28回道銀芸術文化奨励賞受賞記念「富田美穂展—反芻のかたち—」

会期：2019年2月11日(月)～2月24日(日) 10:00～18:00

内容：「牛」をモチーフにした木版画や絵画などの作品を展示し、美術愛好家のみならず広く多くの鑑賞者が訪れ感動を共有した。来場者は過去最多となる1387名を記録した。特に等身大の牛の木版画作品には関心が高く、作品集に収められた制作過程の記録や版木、日々のスケッチなども公開することにより、木版画作品への理解を深め、作家の想いに触れることでより作品の世界観を体感する良い機会となった。作家にとって、多くの鑑賞者との新しい出会いがあり、今後の創作発表活動へつながる貴重な機会となった。

入場料：無料

入場数：1387名

## 2 「その他事業」(他1)の実施

### 連携支援事業—その他この法人の目的を達成するために必要な事業 (定款第4条第4項)

	事業収入なし
連携支援事業支出(予算)	300,000円
連携支援事業支出(決算)	300,000円

道内各分野の芸術文化団体の活動を支援するために、その主催する事業に対し協力した。

音楽関係：公益財団法人札幌交響楽団の演奏活動を支援し、寄附及び協賛をした。

2018年4月 「パトロネージュ会員」年会費として200,000円。

2019年1月 「新進演奏家育成プロジェクト」協賛金として100,000円

## 3 事務局の管理・運営(法人会計)の実施

各事業の実施に向けた事務局の管理運営を行った。

	事業収入なし
管理費支出(予算)	180,000円
管理費支出(決算)	126,609円

#### 4 2018年度収支決算（2019年3月31日現在）

（単位：千円）

	予 算	決 算	備 考
収入合計	6, 4 6 1	1 6, 5 6 1	寄附金 1,000 千円受領
（公1）事業費支出	5, 0 7 5	4, 7 1 4	
（他1）事業費支出	3 0 0	3 0 0	
法人会計支出	1 8 0	1 2 6	
支出合計	5, 5 5 5	5, 1 4 0	
当期収支差額	9 0 6	1 1, 4 2 1	

#### ※ 2018年度末資産

前期繰越金	3 2 5, 0 0 5	3 2 5, 0 0 5	
現金預金	2, 8 7 5	2, 8 7 5	普通預金
特定資産	4, 1 3 0	4, 1 3 0	定期預金（公益事業活動資産）
基本財産	3 1 8, 0 0 0	3 1 8, 0 0 0	投資有価証券
次期繰越金	3 2 5, 9 1 1	3 3 8, 7 3 7	
現金預金	3, 7 8 1	4, 2 9 7	普通預金
特定資産	4, 1 3 0	4, 1 3 0	定期預金（公益事業活動資産）
特定資産	0	1 0, 0 0 0	定期預金（鑑賞会事業活動資金）
基本財産	3 1 8, 0 0 0	3 2 0, 3 1 0	投資有価証券

\* 予算に記載した次期繰越金の基本財産額は、前期繰越金から変動のないものとして表示する。

\* 決算に記載した次期繰越金の基本財産額は、決算日の市場価格に基づく時価法により算出している。